

日本福音主義神学会西部部会
2022年度春季研究会議

ポストコロナの時代を生きる

—教会の社会的責任—

2022年5月23日(月)

基調講演：徳永 大 氏

(J E C A門戸聖書教会牧師、大阪聖書学院講師)

瀧浦 滋 氏

(日本キリスト改革長老教会岡本契約教会牧師、神戸神学館代表)

会場：神戸改革派神学校

神戸市北区菖蒲が丘3丁目1-3

TEL 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail : rcj-kobe2266@nifty.com

ご案内

2020年の初めから、日本も世界もコロナウイルス感染症蔓延の渦中に置かれました。その中で教会も様々な対応を迫られてきました。コロナ禍は社会や教会にどんな影響を与えたのでしょうか。その中で顕在化した問題は何なのでしょう。コロナ時代はいずれ終わり、ポストコロナの時代を迎えます。その時のために、私たちはどのような備えをする必要があるのでしょうか。今回の福音主義神学会では、そのような問題意識の中で「ポストコロナの時代に生きる—教会の社会的責任—」を主題といたしました。

基調講演では、牧師として働きつつ神学校でも教鞭をとっておられる徳永大先生と瀧浦滋先生に課題を提示していただきます。徳永先生は特に「コロナによる社会の分断、環境倫理など」について、瀧浦先生は「コロナと国家、信仰の自由など」について語ってくださいます。午後には、講演者を交えたディスカッションを行います。どうぞご期待ください。

学会員による研究発表も募集いたします。研究会議の主題に関係する発表の他、一般の研究発表も歓迎します。真摯な研鑽の場となることを願っています。奮ってご参加ください。講演・研究発表は、学会員ではない方も聴講いただけます。よき学びと交流の場となることを願っています。

2022年春季研究会議コーディネーター 袴田康裕、瀧浦滋、徳永大

＜プログラム＞

10:00 受付開始
10:00～10:30 (西部部会理事会)
10:30～10:40 開会挨拶、趣旨説明 司会 袴田康裕氏 (コーディネーター)

＜午前＞ 司会 袴田康裕氏 (コーディネーター)

10:40～11:30 基調講演Ⅰ 徳永 大氏

11:40～12:30 基調講演Ⅱ 瀧浦 滋氏

12:30～13:30 昼食 (事前申し込みが必要、500円)
西部部会理事会・神学生集会

＜午後＞ 司会 袴田康裕氏 (コーディネーター)

13:30～14:30 研究発表

14:30～15:30 質疑応答、ディスカッション (会場も交えて)

15:30～16:00 総括・閉会の祈り 坂井純人氏 (西部部会理事長)

16:00 散会

※なお当日は、オンライン配信を予定しています。「[神戸改革派神学校](#)」のホームページからご覧ください。
又は次の URL からご視聴ください。

<https://youtu.be/OFBCsKdphkM>



＜研究発表のお申し込み＞

袴田康裕 (Rcjhakamata@gmail.com) 宛に3月末日までにご連絡ください。4月上旬に確認メールをお送りさせていただきます。確認メールが届かない場合は、お電話 (078-952-2166) ください。

＜神戸改革派神学校へのアクセス＞

「神戸改革派神学校」のホームページをご覧ください。
最寄り駅は、神戸電鉄田尾寺駅です。バス・タクシーをご利用の場合は岡場駅でお降りください。

＜昼食＞

5月17日 (火) までに (Rcjhakamata@gmail.com) 宛に「福音主義神学会弁当申し込み」と明記の上、昼食を申し込む人の名前をお送りください。代金500円は当日受付でお支払いください。当日の昼食受付はありません。

＜コーディネーター＞

袴田康裕 (神戸改革派神学校教授)

瀧浦滋 (日本キリスト改革長老教会岡本契約教会牧師、神戸神学館代表)

徳永大 (JECA 門戸聖書教会牧師、大阪聖書学院講師)